

## 2024年各社の戦略

### コニシ株式会社



代表取締役社長  
大山 啓一 氏

明けましておめでとうございます。2023年は新型コロナウイルス感染症の法的位置付けが移行したことで、社会経済活動の正常化が進みました。しかしながら、資源高騰による原材料価格の上昇が継続しており、2024年も先行き不透明な状況が続くと予想されるため、各種対策を早期に実行していくことが重要な年となります。さて、弊社は2024年3月期を初年度とする3ヵ年計画「中期経営計画2026」をスタートしました。本計画では、新規開拓の強化や成長分野への注力の推進、生産・物流・DX関連への過去最大規模となる設備投資や新たな資本政策を実行することで、更なる事業拡大と経営の効率化を図ってまいります。

住宅関連業界においては、住宅建材・資材を製造するための接着剤や現場で使用される施工用接着剤及びテープの新製品開発を推進するとともに、省施工などに対応する新たな工法を市場導入できるよう取り組んでいきます。また、社会が脱炭素化に向けて進んでいく中、使用される材料の要求性能も変化してきております。「ボンド」にも新しい技術を取り入れることで、市場やお客様が求める性能を発揮できる製品を開発し、社会の発展に貢献できるよう進めてまいります。

#### 「住宅施工用製品」及び「住宅関連製品」の営業強化

2024年に注力する取り組みとしまして、既存の「住宅施工用製品」の営業強化はもちろんとして「住宅関連製品」への営業強化を図ってまいります。

弊社は、集成材製造用接着剤の開発・販売を強化しております。ウッドショックにより加速した国産材活用の流れを受けて、幅広い樹種への対応や生産効率向上を目的とした製品ラインアップの充実化を図り、水性ビニルウレタン系接着剤の提案を進めています。また、今後ますます進むと思われる人手不足による生産ラインの省人化や建築現場での省施工に対応した製品開発を行ってまいります。

更に、新製品として「ボンド はがせるシーリング材キレイキーパー」を発売いたしました。本製品は掃除の手間がかかるキッチンとコンロの隙間、トイレの便器と床の隙間、蛇口の根本などに塗布することで汚れを防ぎます。剥離可能なため、定期的に塗り替えることで面倒な掃除が不要となります。透明で目立たない、斜めカットの専用ノズルで塗布しやすいという特徴があり、マスキングテープ等の使用が難しい箇所でも簡単に施工することができます。

本年におきましても、住宅関連製品の市場導入を推進してまいります。

ボンド  
KONISHI

すきま汚れ  
はまだ掃除  
してるの?

すきま汚れを  
ブロック!  
お掃除の手間削減

はがせるシーリング材  
キレイキーパー

ケイレイキーパー

ケイレイPOINT

- ☑ケイレイに仕上がるノズル付き
- ☑透明だから目立たない
- ☑ケイレイにはがせる!

コニシ株式会社  
<https://www.bond.co.jp/>

本社 / 大阪市中央区道修町 1-7-1 (北浜コニシビル)  
〒541-0045 TEL 06-6228-2946

関東支社 / さいたま市桜区西堀 5-3-35  
〒338-0832 TEL 048-637-9945

### 城東テクノ株式会社



代表取締役社長  
末久 泰朗 氏

明けましておめでとうございます。昨年5月に新型コロナが5類相当に引き下げられ、制限のない生活が3年ぶりに還ってきましたが、この間にあらゆる事が大きく変わりました。そのため、弊社のビジネスもそうした"変化"に合わせて変えていかなければなりません。しかし前代未聞の変化という事もあり、「何が」「どのように」変わっていくのか、不透明なのが実情です。そこで弊社は、「現場」に解を求めました。つまり、変化を予測出来ないのなら、変化の端緒である「現場」に足を運ぶ事で、変化にいち早く気づき、新たなニーズを見つけられるのではと考えたのです。

弊社では、「現場」のニーズを丁寧に集めて、これをコーポレートスローガンに掲げている「ユニークな建材」という付加価値の高い商品にして市場に送り出すことが「生存戦略」であり「生命線」と位置付けています。そしてその生命線をより確かなものにするため、昨秋「開発試験センター」を新たに稼働させました。

これからの不確実・不透明な時代の中で、「少々の環境変化でも揺るがない骨太な計画」と「変化を素早く察知し、即応できる現場力」を高め、これからも長持ち住まいに貢献していく所存です。

#### 新3ヵ年計画のスタートに向けて

弊社は3年ごとに中期経営計画を策定し、事業を進めております。2024年度は新しい中計のスタート年となり、現在その内容を策定中です。ポイントとしては、①開発試験センターの活用、②保証サービスの拡充、③SDGsへの取り組みなどがあげられます。

まず、開発試験センターは、開発スピードのアップとともに、昨今の住宅に対するニーズの変化や、増加する自然災害の脅威に対応するために、製品性能のエビデンスを充実させることを目的に建設いたしました。各種大型試験機を設置し、木造建築物の耐久性向上に寄与していければと考えています。

次に、保証サービスの充実についてです。「Jotoしろあり保証制度」は20年以上に渡り、110万棟の住宅を保証してまいりましたが、それを発展させ、更にお施主様に安心をお届けする新たなサービスを展開できるよう準備中です。

最後に、昨年より取り組み始めましたSDGsは、「SDGs委員会」を常設組織として設定し取り組んでまいります。例えば、近年多発している水害への対策製品の投入などで自然災害の多発による住まいへの不安の解決に挑むなど、四つのマテリアリティ項目についての解決策を模索してまいります。

水切りは、  
面から線へ

WM  
調和シリーズ

GOOD DESIGN AWARD  
2023年度受賞

好評発売中  
[WM 防鼠付シャープ水切り]

安心のしろあり保証対応

※保証条件がございます。  
詳しくは城東テクノのWEBサイトをご覧ください。

製品の詳細はこちら▶

GAISO 城東テクノ株式会社 | 製品に関するお問い合わせ 0120-106011 9:00~12:00 / 13:00~16:00 (土・日・祝を除く)